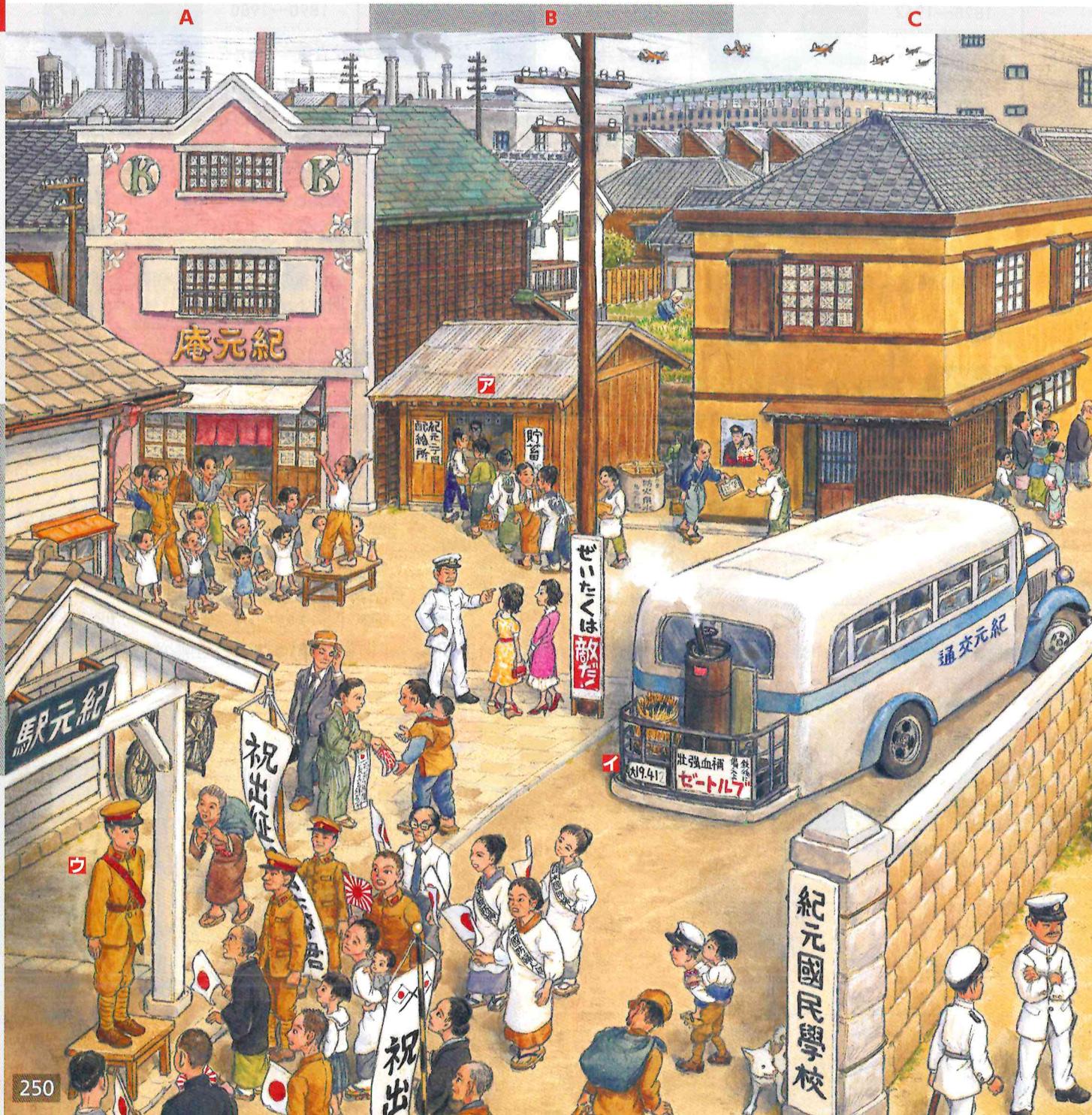


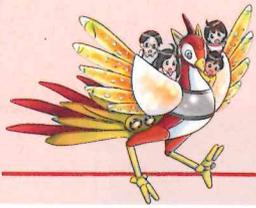


? 次の場面を探してみよう! 次の場面は、**ア**～**イ**のどれに当たるか、()に記号を入れてみよう。

- ① 子どもたちが、学校でなぎなたの訓練を受けています。 ()
- ② 配給所に行列ができています。 ()
- ③ 女性たちが、戦地に送るための毛布を集めています。 ()
- ④ 新聞社が、戦争のニュースを伝えています。 ()
- ⑤ 戦争に向かう兵士を、人々が見送っています。 ()
- ⑥ 町の通りを、木炭バスが走っています。 ()

ヒント ①→p.259 ②→p.259 ③→p.259 ④→p.267 ⑤→p.258 ⑥→p.259





私たちは第二次世界大戦の時代にやってきました。ここは阪神地域のある都市の様子です。中国との戦争が長引かなかで、町や人々の生活に戦争の影響が強く及んできました。

見方・考え方

大正～昭和初期と比べると、どのような点が変化しているのでしょうか。また、なぜそのように変化したのでしょうか。例えば以下の点などに注目し、周りの人と話し合ってみましょう。

- ・映画館で上映している作品
- ・場面Aのような配給所に並ぶ人々

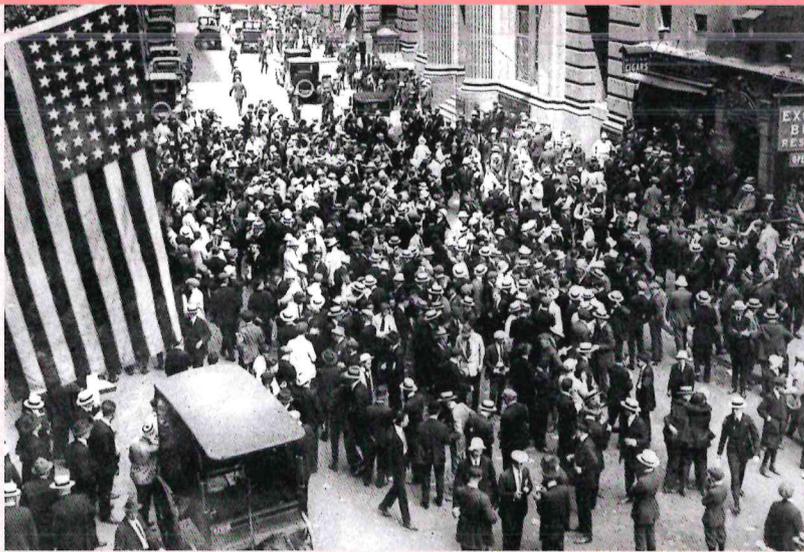
対話

時代は現在に近づいているのに、町のなかや人々の様子が異なるね。何か不思議に感じるころはあるかな。

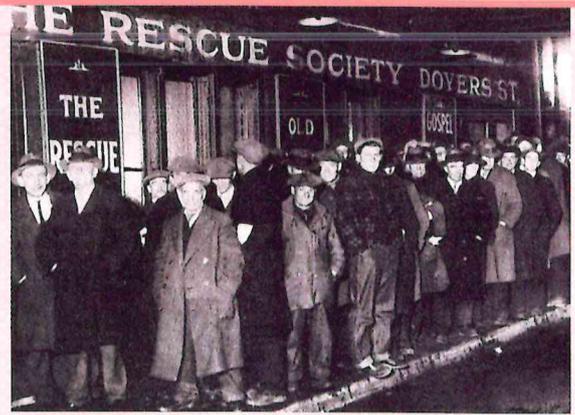




3節の問い なぜ、世界や日本では、ファシズムや軍国主義の風潮が強まっていったのだろうか。



↑1 ニューヨークのウォール街にある株式取引所へ集まる人々 1929年10月24日 木曜日、株価の値下がりに恐怖を感じた投資家は、一斉に株を売り始めました。



↑2 無料食料配給所に並ぶ人々 (1929年) 資料活用 「Rescue society」とはどういう意味だろうか。

豊かだといわれていたアメリカで、なぜ食料配給所が出現したのかな。



1 世界恐慌と行き詰まる日本

学習課題 世界恐慌は、日本へどのような影響を与えたのだろうか。

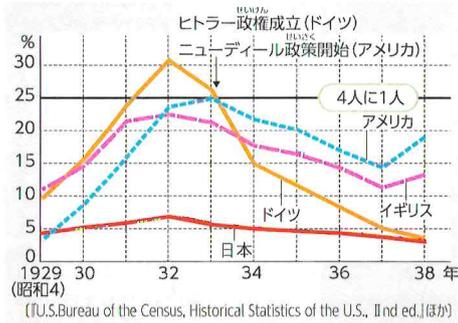
世界恐慌の始まり

第一次世界大戦中、イギリスなど連合国に物資を輸出したアメリカは、大戦後も製品を輸出し、ヨーロッパの復興に資金を貸して利益を得て、1920年代には世界一の経済大国に成長しました。人々の生活も、男女普通選挙の実現や、自動車とラジオ、冷蔵庫など家電製品の登場によって豊かになりました。しかし、ヨーロッパ諸国の生産が回復し、インドや中国でも工業が発達してくると、アメリカの製品は売れなくなってきました。

1929(昭和4)年10月にニューヨークで株価が大暴落すると、アメリカの経済は一転して不景気となりました。工業生産は激減し、銀行の倒産が相次いで街には失業者があふれました。この不景気は、アメリカから資金を借りたり、貿易をしたりしていたヨーロッパをはじめ、世界中の国々にも広がり、世界恐慌となりました。

日本の不景気

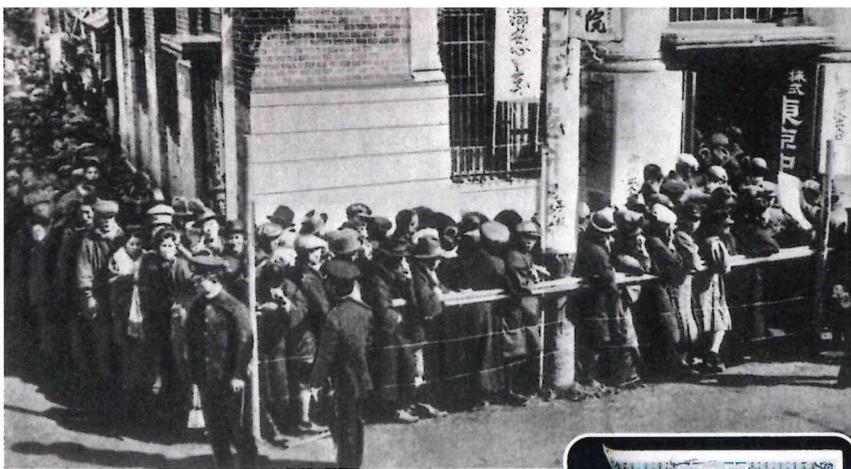
大戦後の日本では、ヨーロッパ諸国の経済が回復して輸出が減り、関東大震災の影響もあって、繰り返し不景気に見舞われました。1927年には、人々が銀行に殺到して預金を引き出したため、銀行の休業や倒産が相次ぎました(金融恐慌)。1930年以降の数年間、世界恐慌の影響により、日



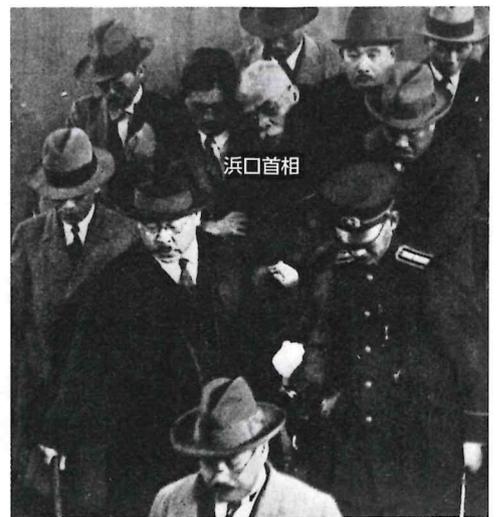
↑3 各国の失業率の変化



↑4 日本の無料食料配給所の様子(1930年)



↑5 預金を引き出そうと銀行に並び人々(1927年)
 →6 裏面が白い紙幣 銀行が倒産すると預金を引き出せなくなると聞いた人々が殺到したため、銀行の紙幣が足りなくなりました。急いで用意された紙幣は、裏面が印刷されていませんでした。



↑7 狙撃された浜口雄幸首相(1930年11月14日) 浜口首相は、東京駅で青年に狙撃されて重傷を負い、退陣しました。

本経済は極めて大きな打撃を受けました(昭和恐慌)。

都市では、会社の倒産や生産の縮小によって失業者があふれ、学校を卒業しても就職できない人が増えました。農村では、特に、アメリカへの生糸の輸出が途絶えたために養蚕業が衰退し、農家の収入が減って生活が苦しくなりました。なかでも北海道や東北地方の人々は、冷害が加わり、食料難に苦しみました。これらの地域では、借金返済のための少女の身売りも問題になりました。一方、生活苦の解決を求めて、労働争議や小作争議が激しさを増しました。こうして、恐慌と社会不安が全国に広がっていきました。

10 **行き詰まる 政党政治** 世界恐慌発生時の首相は、立憲民政党の浜口雄幸でした。人々からの信頼も厚かった浜口内閣は、協調外交を進め、海軍軍縮条約を結ぶなど強い指導力を発揮しました。しかし、財政緊縮政策をとっていたため、恐慌に対して有効な対策を打つことができず、不景気が悪化しました。また、海軍軍縮も軍部や国家主義者などの反発を生みしました。

15 不景気のなかで、財閥が多くの企業を支配し、市場を独占するようになり、彼らが高い利益を上げていることに、人々の不満が高まりました。この時期には多数の汚職も起こり、政党政治への信頼は揺らぎました。政治家や財界人に対する殺傷事件も起こりました。世論の高まりを生かして藩閥勢力を抑えた政党政治ですが、それを揺るがし始めたのも、人々の不満や不安を背景とした世論でした。

宮沢賢治

1896~1933

「雨ニモマケズ
風ニモマケズ」



盛岡高等農林学校(岩手県)を卒業し、農学校で教えた後、農業の指導や肥料の販売などに従事しました。その一方で、青年時代に出会った仏教の教えを基礎に、多くの詩や童話を書きました。自己犠牲による万人の幸福を追求する純粋さ、スケールの大きさは、宮沢文学の特色となっています。有名な「雨ニモマケズ」の詩は、東北地方の冷害があった1931年ごろに書かれました。

雨ニモマケズ

雨ニモマケズ
風ニモマケズ
雪ニモ夏ノ暑サニモマケヌ
丈夫ナカラダヲモチ
…
ヒドリノトキハナミダヲ
ナガシ
サムサノナツハオロオロ
アルキ
…

 **確認しよう** 不景気の影響によって日本でのようなことが起こったのか、本文から三つ書き出そう。

 **説明しよう** 世界恐慌は、日本の農村や社会にどのような影響を与えたのか、説明しよう。

縦文
80
A.D. 1 弥生
2
3
4
5 古墳
6
7 飛鳥
8 奈良
9
10 平安
11
12
13 鎌倉
14 南北朝
15 室町
16 戦国
17 安土・松山
18 江戸
19 明治
20 大正
21 昭和
平成
令和



↑1 ヒトラーに握手を求める支持者

どうして人々は熱狂的にヒトラーを支持したのかな。



あるドイツ人の少女の作文

「…ユダヤ人は私たちから巧妙にお金や財産を巻き上げます。…私たちは死に瀕していました。その時、アドルフ・ヒトラーが現れたのです。…総統に従うのです。私たちはユダヤ人の店で何も買いません。彼らに1ペニヒ(ドイツのお金)でも払えば、それが私たちの一員を殺すことになるのです。ハイル=ヒトラー! (ヒトラー万歳!)」

【エーリカ=マン著 田代尚弘訳「ナチズム下の子どもたち」より、抜粋】

あるドイツの職人の証言

「1939年までは、すべてがうまくいっていた。戦争にならないかぎり、すべて良しというわけだ。だれもが生活でき、仕事にありついていて、満足していた。…ほとんどだれもがこうだった。彼(ヒトラー)は、戦争なんかははじめないで、そのままできてくれたらよかったです。」

【山本秀行「ナチズムの記憶」より、抜粋】

2 欧米諸国が選択した道

3節の問い なぜ、世界や日本では、ファシズムや軍国主義の風潮が強まっていったのだろうか。

※イギリスのみ、1932年のデータ

	1926年	1931年
イギリス	4%	※10.0%
フランス	12	38.0
ドイツ	12	40.7
日本	16	24.0
アメリカ	29	53.0

【Global Transformations】

↑2 各国が輸入品にかけた関税



学習課題

世界恐慌に対して、欧米諸国はどのように対応したのだろうか。

ニューディール政策

世界恐慌に対して、アメリカでは、1933(昭和8)年からローズベルト大統領が、政府主体

で積極的に経済を調整する政策を行い、不景気からの回復を図りました。農産物や工業製品については、生産量を制限して価格を調整しました。また、ダム建設などの公共事業をおこしたり、労働者の賃金を引き上げたりしました。これらの政策を、ニューディール(新規まき直し)政策といいます。

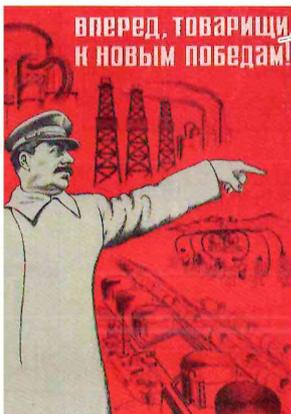
ブロック経済

イギリスでは、植民地や関係の深い国や地域と、本国との貿易を盛んにしようと、それ以外の外国

の商品に高い関税をかけて締め出すブロック経済が行われました。同様に多くの植民地などをもつフランスや、アメリカもこの政策を行ったため、世界中で自由貿易が行われなくなりました。この政策は、国際協調よりも自国の経済回復を優先させたものでした。このため、植民地の少ない日本・イタリア・ドイツなどは不満をもつようになり、国家間の対立を生む原因となりました。

五か年計画

共産党の一党独裁となったソ連では、レーニンの死後スターリンを指導者とし、重化学工業の拡大と



道もう、仲間たちよ 新しい勝利に向かって!

←3 5か年計画をすすめるソ連のポスター 描かれているのは、指導者スターリンです。彼は重工業化や農業の集団化のために、個人を抑圧し、ウクライナ人など諸民族の権利を奪うことさえありました。

未来に向けて 芸術に込めた 反戦の意思 平和・安全

1920年代後半から、ファシズムや独裁者が現れると、それに抵抗する動きが芸術の分野でもみられました。イギリス生まれのチャップリンは、映画『独裁者』で監督と主演を務め、ヒトラーの政治を批判しました。チャップリンとヒトラーは同じ歳でした。チャップリンは、この映画の最後のシーンで、人種や民族を超えて理解し合うことや、民主主義を守っていくことの大切さを訴えています。

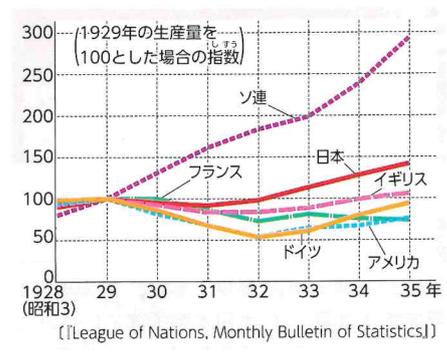


↑4『ゲルニカ』ピカソ(1881~1973)によって1937年に描かれました。

また、スペインの画家ピカソは、同国の古都ゲルニカが、ナチ党率いるドイツ軍によって爆撃を受けたことに対する怒りや悲しみ、戦争の悲惨さを、絵画を通して訴えました。

農業の強制的な集団化が進められました。資本主義諸国が世界恐慌の対策に追われるなか、社会主義国のソ連はその影響をほとんど受けずに、「五か年計画」とよばれた計画経済により国内生産を増強し、アメリカに次ぐ工業国になりました。政策が短期間に押し進められたことから、農民を中心に強い不満の声が上がるようになりましたが、スターリンに反対した人々は不当に弾圧されました。

解説① 計画経済
政府の計画によって生産や販売を行うことを計画経済といいます。



ファシズムの台頭 イタリアでは、第一次世界大戦の戦勝国でありながら、講和会議で領土に関する要求が認められず、その上、不景気となったので、国民の不満が高まっていました。このようななか、ムッソリーニの率いるファシスト党が政権を握り、領土問題と不景気の解決を訴えて世論の支持を集め、一党独裁体制を築いて、1935年にエチオピアを侵略しました。

↑5各国の工業生産
① ドイツには民主的なワイマール憲法(→p.233)がありました。ヒトラーは憲法に示された手順を利用して総統になりました。

ドイツでは、第一次世界大戦の賠償金と失業者の増加に苦しみながら、ヒトラーの率いるナチ党が選挙で支持を得て、1933年に政権を握りました。ヒトラーは、公共事業をおこして失業者を減らし、世論の支持を高める一方で、ほかの政党を解散させ、国民の言論や思想を制限していきました。また、大衆向けの宣伝を大々的に行って、ドイツ民族の優秀さを強調する一方、ユダヤ人を有害な民族とみなして迫害し、ベルサイユ条約を無視して再軍備も進めました。

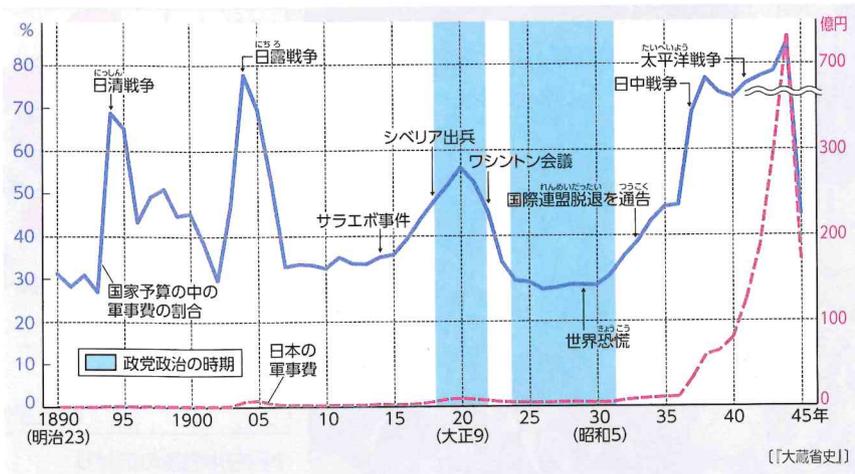
解説② ファシズム
国民の民族意識をあおって大衆を動員し、議会による民主主義(→p.165)を否定したうえで、熱狂的な世論をつくり上げて政策への反対の声を上げにくくする、独裁的な政治体制をファシズムといいます。

このように、自由主義に基づく経済への不安が世界的に広がるなか、国家が経済の統制を強めていったほか、ムッソリーニやヒトラーによるファシズムを世論が支持するようにもなりました。

確認しよう アメリカ・イギリス・フランス・ソ連が行った政策を、本文からそれぞれ書き出そう。

説明しよう なぜ、ドイツでファシズムが台頭してきたのか、説明しよう。

縦文
36
40
1 弥生
2
3
4
5 古墳
6
7 飛鳥
8 奈良
9
10 平安
11
12
13 鎌倉
14 南北朝
15 室町
16 戦国
17 安土・本能寺
18 江戸
19
20 明治
21 大正
22 昭和
23 平成
24 令和



↑4近代における軍事費の変化 **資料活用** 政党政治の終わりによって、軍事費はどのように変化しただろうか。

政党政治の途絶えと強まる軍部の力

1932年5月15日、海軍の青年将校らが首相官邸を襲い、犬養毅首相を殺害しました(五・一五事件)。犬養は、軍部の行動をある程度容認していましたが、満州国の承認に否定的だったため、軍部主導の政治を求めた青年将校らが反発したからです。この事件以降、政党の党首が首相にならず、軍人出身者主導の内閣が多くなり、政党政治は途絶えました。

一方、中国は、満州事変や満州国の建国が日本の武力侵略であるとして、国際連盟に訴えを起こしました。国際連盟は調査をしようとして、満州国を承認せず日本に軍隊の引き揚げを勧告しました。しかし、日本は勧告に反発して1933年に国際連盟脱退を通告し、国際的に孤立を深めていきました。日本では、このような状況を軍部主導の政治によって打開しようとする動きが強まりました。1936年2月26日、陸軍部隊を率いた青年将校が大臣らを殺傷し、首相官邸や国会議事堂周辺などを占拠する事件が起こりました(二・二六事件)。反乱は鎮圧されましたが、世論は青年将校に同情的でした。そして、軍部はさらに影響力を強めていきました(軍国主義)。

日本経済の回復

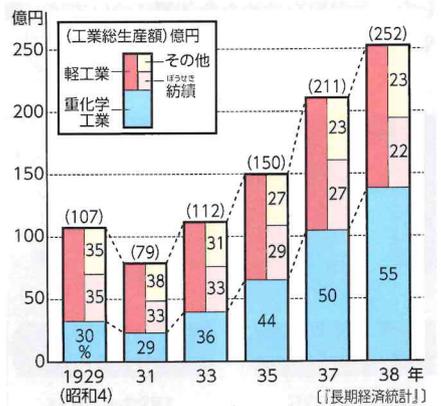
1930年代には、円が安くなったことで、綿織物の輸出が急増しました。国家資金の投入で軍需生産が増大したため、重化学工業も発展し、急成長する新興財閥が現れました。こうして、都市部に比べて農村では遅れたものの、日本は景気を回復させました。景気回復は、国民が軍部主導の大陸進出を支持する一因となりました。



↑5五・一五事件を報じる新聞(1932年5月16日) 犬養は、青年将校らに「話せば分かる」と言って、最後まで言論による政治を買おうとしました。〔東京朝日新聞〕

解説② 軍国主義

戦争を主な外交手段と考え、そのために軍事力を高めることを重視した考えです。政治・経済・法律・教育・文化など、さまざまな分野で戦争や軍隊が優先されました。



↑6重化学工業の発展

確認しよう 五・一五事件と二・二六事件による影響を、本文から書き出そう。

説明しよう 人々が軍部を支持した理由を、「不景気」「満州」という言葉を用いて説明しよう。

縄文
弥生
古墳
飛鳥
奈良
平安
鎌倉
南北朝
室町
戦国
安土・松山
江戸
明治
大正
昭和
平成
令和



↑1 出征兵士の見送り(兵庫県 丹波市 1938年4月)



↑2 日中戦争の広がり

兵士が出征することを、当時の人々はどうとらえていたのかな。

4

日中戦争と総力戦に向かう国民生活

3節の問い なぜ、世界や日本では、ファシズムや軍国主義の風潮が強まっていったのだろうか。



学習課題

日本は戦争を進めるために、どのような政策を行ったのだろうか。

日中戦争

日本は国際連盟を脱退した後、軍縮条約からも離脱し、さらに孤立を深めました。1936(昭和11)年には、同じように国際連盟を脱退したドイツと日独防共協定を結び、アメリカやイギリスとの対立を深めていきました。また、満州にとどまらず、中国北部でも政治的な影響力を増していきました。

翌37年7月、北京郊外の盧溝橋で日中両軍が衝突した盧溝橋事件をきっかけに、日中戦争が始まりました。日本軍は中国南部からも侵攻し、上海や当時国民政府の首都だった南京を占領しました。南京では、兵士だけでなく多くの民間人も殺害されました(南京事件)。

抗日民族統一戦線

日本による侵攻が進むなか、中国では、毛沢東の率いる中国共産党が力をつけ、蒋介石の率いる中国国民党(国民政府)との内戦が続いていました。しかし、共同して日本と戦うために対立を一時やめ、1937年9月に抗日民族統一戦線をつくりました。日本軍は、中国を占領していきましたが、それは都市と鉄道という、いわば「点と線」の支配にすぎませんでした。国民政府は、首都を漢口、さらに奥地の重慶へと移し、アメリカ・イギリス・ソ連などの支援を受けて抵抗を続けたため、戦争は長期戦となっていきました。

戦争優先の体制

日中戦争のなかで、近衛文麿内閣は「挙国一致」を目標として国民精神総動員運動を進めて、すべての

① この事件は、諸外国から非難されましたが、戦争が終わるまで、日本国民に知らされませんでした。死者数を含めた全体像については、調査や研究が続いています。



しょうがいせき
チャンチェンシー

1887~1975

こういち どういつ
抗日民族統一戦線をつくった指導者

1937年、異なる考えをもった党のリーダーが、日本軍による中国への侵攻に対して、力を合わせる決断をしました。蒋介石が率いる中国国民党は資本主義社会を、毛沢東が率いる中国共産党は社会主義の実現(→p.231)を目指していました。二人は、この戦争が終わると、中国のあり方をめぐって再び対立するようになりました(→p.283)。



もうたくとう
マオツォトン

1893~1976

「早く仲よしに」 奉天尋常小学校五年生の作文

今、日本軍と盛んに戦っている中国は一たいどんな国であろう。先生からも父さんからもくわしく聞きました。中国はまだあまり開けていない国で、方々に大将みたいな者がおり、良民からたくさんの金を取上げそれでのんきに遊んでいる。

…こうした国と日本はどうして戦ったのでしょうか。それは中国全体との戦ではなく、悪いこれらの兵隊との間の戦です。日本は戦争には強い。中国は戦では勝てないので国際連盟に持ち出した。中国は口先でごまかそうとしたが出来なかった。

…日本がはやく中国と仲よくして、東洋の平和をむかえるのをまわっているのと同じく、僕も早く戦がしずまって満州で安心して勉強出来るのを待っております。

又寒さの中で戦って下さる兵隊さんたちにたいして、一しょうけんめい勉強し、今後二度とこんな事の起こらないようにつくす立派な人間になりたいと思います。

【少年倶楽部】1932年2月号より、一部要約・抜粋

資料活用 満州事変(→p.256)が起こったあとに少年雑誌に掲載されたこの作文から、当時の日本の人々は、中国などアジアの国々の人々に対して、どのような意識をもっていたことが読み取れるだろうか。



↑国民学校でなぎなたの訓練をする生徒(1943年) 国民学校では体操や武道による心身の鍛錬も重要視されました。現在の中学校1・2年生にあたる子どもが通った高等小学校も国民学校高等科となる予定でしたが、実施される前に敗戦を迎えました。

→配給切符 品物に応じて、使用する配給切符の点数が異なりました。[東京都台東区立たまちミュージアム蔵] 小地公



国民の意識を戦争に向かわせ、国の予算の大部分を軍費にあてるようにしました。また、国民や物資を優先して戦争に回すため、1938年に国家総動員法を定めました。この法律によって、国民を強制的に軍需工場で働かせることができました。

5 政党は軍部に対する抵抗をやめ、1940年に解散し、大政翼賛会という戦争に協力するための組織に合流しました。その後行われた総選挙では、候補者の推薦制度を政府が導入し、推薦を受けた人以外の当選は困難でした。労働組合も解散させられ、治安維持法による取り締まりが厳しくなり、自由な言論活動は難しくなりました。

10 **総力戦に向かう 国民生活** 日中戦争が続くなかで、人々の生活も変わりました。情報は政府によって統制され、国民には戦争の状況をはじめ、さまざまな情報が伝えられませんでした。

そして、生活に必要な物資が不足してくると、ぜいたくが禁止され、品質の悪い代用品が現れたり、購入が制限されたりしました。

15 配給制も始まり、1940年にマッチと砂糖、翌41年には米までもが配給制となり、自由に購入することができなくなりました。町内会やその下には隣組がつけられました。子どもたちの生活も同様に変化し、現在の小学生にあたる子どもが通った尋常小学校は、同41年に国民学校初等科となり、軍国主義教育が強化されました。



←ぜいたくを戒める看板 (中央区銀座1939年9月1日) 「日本人ならぜいたくは出来ない筈だ!」は国民精神総動員運動のスローガンの一つです。

小地公

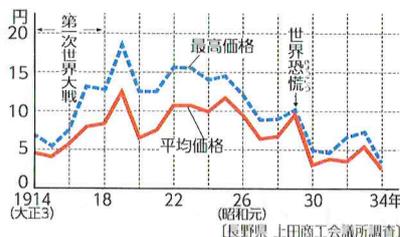
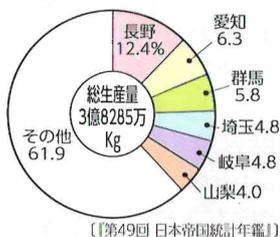
2 隣組には、配給を行ったり、政府からの伝達を回覧板によって知らせたりするほか、人々が戦争に協力するよう、互いに監視する役割もありました。

確認しよう 政府が国民に対して行った生活に関する政策を、本文から三つ以上書き出そう。

説明しよう 日中戦争の始まりによって日本と中国の国内で起こった動きについて、それぞれ説明しよう。

縄文
BC
A.C.
1 弥生
2
3
4
5 古墳
6
7 飛鳥
8 奈良
9
10 平安
11
12
13 鎌倉
14 南北朝
15 室町
16 戦国
17 安土
18 江戸
19 明治
20 大正
21 昭和
平成
令和

1 世界恐慌と満州移民の始まり



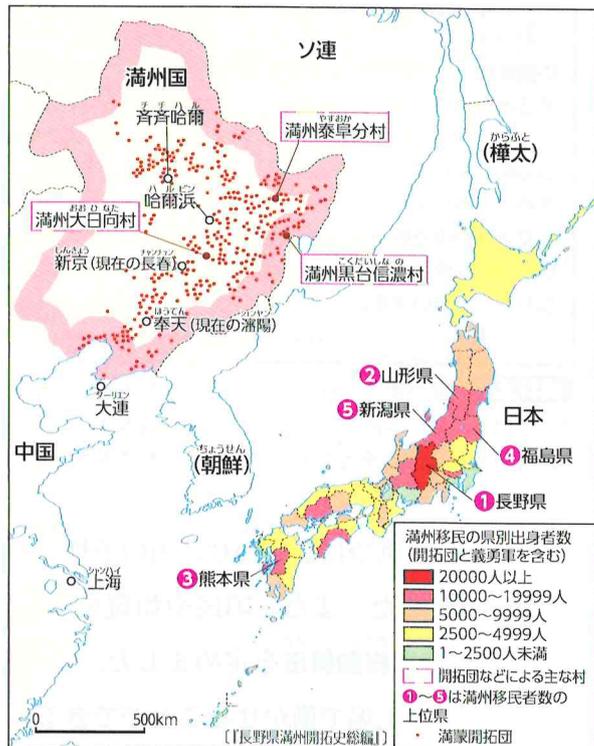
↑1 繭の生産量 (1929年) (左) と 2 長野県のある地方の繭価の変化 (右) 明治時代半ば、繭の生産量が全国一となった長野県は、第一次世界大戦中に繭価が最高値を記録したことで、養蚕が農業経営の中心になりました。長野県の多くの村では、農家の70%以上が養蚕を行い、農業収入の80%近くを養蚕に頼るようになっていました。



↑3 満蒙開拓青少年義勇軍募集のポスター (1942年) 満州への移民を奨励するため、新聞による宣伝のほか、ポスターや雑誌などもつくられました。【友常健一氏蔵 水戸市立博物館寄託】

1 満州に渡ったのはどのような人々だったのかな？

世界恐慌が起こると、生産量の約90%の生糸をアメリカに輸出していた日本は、生糸の値段が暴落するなどの影響を受け、多くの製糸工場が倒産しました。養蚕への依存度が高かった長野県の農家は、繭価暴落で収入が激減し、多額の借金を抱えました。また、税金の滞納者が続出し、村の税収入が激減するなど村は存亡の危機に陥りました。県や村では、農村を立て直すため、養蚕への依存度を減らしたり、土木事業などで雇用を生み出したりするほか、満州への移民も呼びかけました。



↑4 満蒙開拓団の分布と都道府県別満州移民 地図帳活用

→5 御牧ヶ原修練農場 (長野県) で凍土を耕す農業訓練を行う様子 (1939年3月)



1931 (昭和6) 年の満州事変の後、日本は国の方針として、1932年にまずは6000人、1936年には20年間で500万人の移民を送る計画を立て、満州移民を進めました。長野県でも県立の移民訓練所を各地に設立して満州移民を進めました。1936年までの満州移民は、満州の防衛と開拓を主に担当しましたが、1937年以降は「満州に行けば20町歩*の地主になれる」といった宣伝や、満蒙開拓青少年義勇軍参加への、教師による指導などもあり、農家の次男・三男や貧しい農家の多くが満州へ渡りました。

*現在の東京ドーム約4個分の面積



疑問

長野県は、世界恐慌が起こる前、繭の生産量と製糸工場数で日本で、1931年に起こった満州事変後、満州への移民の数も日本一だったのだよ。繭の生産量や製糸工場数と、移民の数は何か関係しているのかな。また、人々はなぜ満州へ移民することにしたのかな。

主な関連事項と関連ページ

世界恐慌・昭和恐慌 p.252~253 満州事変・満州国 p.256~257 中国人の抵抗 p.264~265 中国残留日本人孤児 p.279

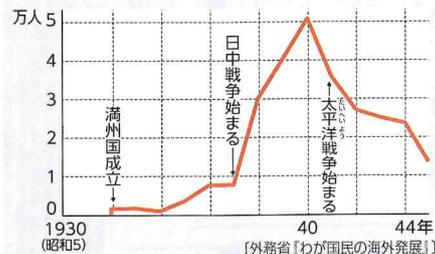
2 満州での生活



↑6 満州移民による開拓の様子(1941年7月) 満州には未開墾の広大な土地がありました。

→7 満州移民の数の変化

資料活用 満州移民の数は、どのように変化しているだろうか。図2も参考にしてみよう。



←8 開拓団の集結結婚式に向かう女性たち



↑9 満州の畑でとれた野菜を手にする義勇軍の青少年たち(左)と10戦車に対抗するための壕を掘る義勇軍の青少年たち(右)(1941年7月)



歴史プラス 満州への分村移住

長野県の大日向村は、不況で収入が少なくなったことなどから、1937年に村を二つに分けて、半分の村民を満州に送りました。このことは全国でも初の試みであり、満州の開拓を奨励する国の考えも相まって、満州移住のモデルとして紹介されました。

↓11 大日向村の分村を伝える雑誌『アサヒグラフ』1938年7月27日号



2 人々は満州でどのような生活をしていたのかな？

満州へ入植したときの土地は、現地の人々の意に反して、農地を買い上げたものでした。肥料も要らないほど肥えた土地で、現地の人々を労働者として雇って農業に励みました。やがて農地が不足すると、防衛も兼ねてソ連との国境に近い未開墾のところへと開拓を広げました。開拓地では、出身の村や郡単位でまとまって開拓団を組織し、共同で農業に取り組んで、軍へ食料を提供しました。また、独身男性の開拓団員の結婚相手として、女性も訓練を受けて満州へ渡り、現地で結婚して家族をもつことも増えました。彼

女たちは「大陸の花嫁」とよばれました。

しかし、戦争末期になると満州を守る関東軍の多くが南方の戦線に移動させられ、それを補うために開拓団の男性も軍隊に召集されました。そのため、開拓団には女性や幼い子ども、老人が多くなり、満州での農業経営も苦しくなっていました。1945年8月8日深夜に対日参戦(→p.270)を決めたソ連が9日に攻め込んでくると、開拓団からも多くの犠牲者が出て、約半数の人たちが帰国できませんでした。こうしたことにより、中国残留日本人孤児などが生まれることになりました。